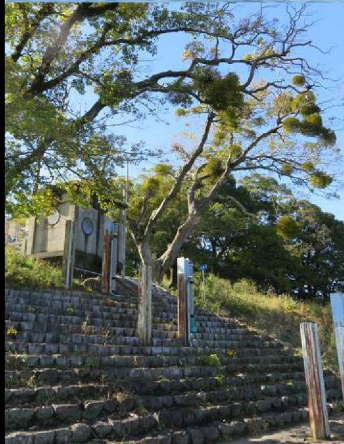


11月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川：左右岸 0.0km～6.2km 管轄出張所：豊川出張所
実施日	令和元年11月23日	実施区間	左岸4km～吉田大橋



ヤドリギが現れる季節になり、貴重な暖かい日の午後、吉田城から川辺に降りて遊歩道を川下に向かって散歩。ゆっくり往復しました。川の隣を水面と同じレベルで進むと途中石がごつごつとした仕上の場所があり、つまずきそうになるので気を付けなければなりません。そこ以外は気持ち良く歩けます。冬鳥ももうたくさん来ていました。黒い顔のキンクロハグロは、集団でもとても静か。鳴かないし、水面を音も立てずに滑るように移動していました。（水面下ではバタバタしてる？）岸で釣りをされていた方に釣果のぼらを見せてもらったりメッセージを持ったかかしや、犬の散歩にとどまらず馬の散歩にも遭遇しました。クラゲもいました。川の水面は上流に流れているのに数センチ下のクラゲと浮遊物は下流に流れていて汽水域ならではの現象でしょうか。線路下は工事中でしたが歩く巾は十分あります。よく見る電車の他にも、貨物列車も通るし電車好きのお子さんは飽きないでしょうね。



モニター区間の話ではないのですが、17日に行なわれたあいちのたてもの博覧会で豊橋市の上水道施設を見学しました。豊川の伏流水をこちらの小鷹野浄水場のろ過池で緩速ろ過しているの、とても美味しい水になるそうです。

平成30年11月に国登録有形文化財に登録された建造物の一つです。